

2024年6月3日

カーボンオフセットによるCO₂削減

「大分県の住宅用太陽光発電システム導入に関わる J-クレジット（再生可能エネルギー100%）」を活用し、カーボン・オフセットを実施しました。

京急建設株式会社（社長：土屋剛、以下当社）は、「大分県の住宅用太陽光発電システム導入に関わる J-クレジット」を活用し、当社の事業活動、主な工事事務所で使用する消費電力によるCO₂排出量、約13t-CO₂をオフセットしました。

この活動は、SDGsの13「気候変動に具体的な対策を」の目標達成に貢献し、あわせて「京急グループ2050年カーボンニュートラル」の実現に向けたCO₂削減施策として実施したものです。当社は引き続き、CO₂削減に努めてまいります。

対象

2023年度の事業活動における電力使用量（主な工事事務所で消費する電力使用量）
再生可能エネルギーの発電源

大分県における住宅への太陽光発電システムの導入 ～おおいた太陽光倶楽部～
オフセット量

13t-CO₂ 消費電力量：22,000kWh（再生可能エネルギー：23,469kWh）

再生可能エネルギー
100%
消費電力量：22,000kWh
再生可能エネルギー：23,469kWh

Renewable Energy Certificates
再生エネルギー証明書
京急建設株式会社様

以下の消費電力は、再生可能エネルギーによって
賄われていることを証明いたします。

再生エネルギーの実施者： 京急建設株式会社
再生エネルギーの対象範囲： 2023年度の事業活動における電力使用量
対象期間： 2023年4月1日～2024年3月31日
再生エネルギーの種類： 再生エネルギー J-クレジット
再生エネルギーの発電源： 大分県における住宅への太陽光発電システムの導入
～おおいた太陽光倶楽部～
再生エネルギーの特定番号： JCL-400-000-002-334-649～
JCL-400-000-002-334-661 (13 t-CO₂)
再生エネルギー算定量： 1.805MWh/t-CO₂
再生エネルギーの償却日： 2024年5月1日

©2020 ぶかぶか

2024年5月1日
カーボンフリーコンサルティング株式会社
代表取締役 中西 武志

CARBON FREE CONSULTING
この用紙は脱酸素の事を原料に作られた環境配慮された用紙です。
24050157113621